

少人数一斉授業 目指せ、一学期期末考査自己最高点！

中学2・3年生の春期講習会では、前学年の総復習を行います。長期休みはまとまった学習をする良い機会です。最終日に設定した模擬試験を目標に、苦手箇所を克服していきます。明和塾の授業を受けには是非いらしてください。

新中学2・3年生				教科				日程				時間				受講費(税込)				教材費(税込)			
前年度復習コース				5教科				3/24-4/4				19:10-21:40				1,9800円				4,400円			
新学年予習コースⅠ								4/8-4/14								9,900円				2,200円			
新学年予習コースⅡ								4/15-4/21															
日程				3月								4月											
講習				前年度復習コース																			
開講日	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7								
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金								
北山		●	●		●	●		●	●		●	模	模										
八木山	●		●		●		●	●		●		●		模	模								
日程	4月																						
講習	新学期予習コースⅠ								新学期予習コースⅡ														
開講日	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22								
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土								
北山	■			■	■			▲			▲	▲											
八木山				■		■	■				▲		▲	▲									

《授業時間帯》 ●■▲ : 19:10-21:40 模試 : 19:10-21:40

新中2・3【集団授業】クラスの3つの目標

1、苦手分野の発見と克服を目指す。

短い春休みの期間、効率よく総復習をする必要があります。基本問題をしっかりとこなすクラス、応用問題にどんどんと取り組むクラス、生徒たちのレベルに合わせ、授業の進度は変わります。

苦手

な分野をしっかりと発見し、克服することを目標に学習をすすめます

2、小テストは自分に厳しく、満点を目指す。

暗記のコツは「テスト」をすることです。しかも、習ったり勉強したりした後にすぐやると効果的です。明和塾の講習会では各教科、授業後に「確認テスト」を実施しています。10点満点の小テストですが、分野を絞ったテキストからの抜粋なので、とても重要なところだけをテストするので、何が授業で大切だったか分かります。また、この小テストを通して学校の単元テストに対する姿勢の向上も伝えたいと思います。

3、最終日に設定した新みやぎ模試に目標を合わせて。

講習最終日には、宮城県で最も母体数の多い模擬試験、『新みやぎ模試』を設定しています。

定期考査とは違い、入試問題は範囲が3年間の全てとなります。新みやぎ模試では、新中2は1年間分、新中3は2年間分が範囲となり、入試に向けた良い練習となります。範囲が広く難易度の高いテストに、しっかりなれていってください。

中学生の勉強の仕方を覚えよう！

中学1年生はとても大事な学年です。部活動が始まり、小学校と比べものにならない位忙しくなる一方で、学習内容も高度なものとなります。数学・英語は特に注意をしなければならぬ教科。出だしをしっかり固めることで、中学以降の学習が驚くほど変化します。

新中学1年生		教科		日程		時間		受講費(税込)		教材費(税込)					
新中学1年生コース		5教科		3/25-4/4		16:50-18:10		8,800円		3,300円					
新学年予習コースⅠ				4/8-4/14		19:10-21:10		13,200円							
新学年予習コースⅡ				4/15-4/21											
日程		3月					4月								
講習		新中学1年コース													
開講日	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
北山		●			●	●			●			模	模		
八木山					●		●	●				●		模	模
日程		4月													
講習		新中学1年予習コースⅠ							新中学1年予習コースⅡ						
開講日	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
北山	■			■	■			■			■	■			
八木山				■		■	■				■		■	■	

新中1クラスの3つの目標 《授業時間帯》 ● : 16:50-18:10 ■ : 19:10-21:10 模試 : 16:30-18:10

1. 中学生の「正しい学習方法」とは。

小学生と中学生の勉強の仕方で大きく違うことは「採点してもらう学習」から「自分で採点する勉強」への変化です。もちろん、中学生もテストを実施し、採点をして解説する授業はありますが、普段の勉強は問題を解いて丸つけをして、間違ったところの解説を読むという学習が重要になってきます。小学生は「提出するために宿題をやる」ことが多いと思いますが、中学生になる前に「自分で丸つけをする習慣」を身につけさせたいと私たちは考えています。

まずは今回の講習会で、「やり方」を授業で学び、問題を自分で解き、「自己採点」する学習を体験してみましょう。

2. 英語と数学の「先取り学習」をおすすめします。

本来ならば、中学生になって全員同じスタートラインに立って学習を始める英語と数学ですが、最近は「先取り学習」の必要性をさらに感じるようになりました。もちろん、早めに習っておけば学校の授業を余裕を持って受けられるというメリットはありますが、それよりも身につくまでに時間がかかる単元が英語と数学にはあります。

英語は英単語を覚える習慣づけ、数学は「マイナス」の概念の定着に時間がかかります。これらは先取り学習をすることによって得手不得手が発見できるので、早めに学習に取り組み、苦手な分野が出てきたら、何度も反復演習をする時間確保が必要です。

3. 授業の受け方なんて・・・。

普通に授業を受けていれば問題なのは、とお考えの方もいると思います。しかし、「何のためにノートを書くのか」、「集中して人の話を聞くコツは何か」などを意識するかしないかでは授業の受け方は大きく変わります。毎回の授業が発見の連続だと考えられればよいのですが、なかなかそこまでの向上心は今の子どもたちには見られません。ですから、常に「次の目標設定」と「行動の理由」を伝え、授業に集中できるような工夫を伝えています。

苦手分野からコツコツ勉強！

文章題をしっかりと読む。漢字や計算式を丁寧に書く。分からない言葉は辞書で調べる。それらの習慣づけの第一歩に。また、明和塾では新たに速読解・思考力養成コースを新設致しました。昨今の入試では、読解・思考力が試されることが増えています。入試に対応することはもちろん、その先の社会生活においても、読解・思考力は必ず活かされる能力です。

小学生クラス		教科		日程		時間		受講費(税込)		教材費(税込)					
国語・算数コース		2教科		3/25-4/22		16:50-18:10		8,800円		3,300円					
国・算・英コース		3教科		8回分選択				13,200円							
日程		3月						4月							
		国語・算数コース						英語・数学コース							
開講日	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
北山	●			●	●			●			●	●			●
八木山				●		●	●				●		●	●	
日程		4月													
		国語・算数コース							英語・数学コース						
開講日	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
北山			●	●			●			●	●			●	
八木山			●		●	●				●		●	●		

《授業時間帯》 ●：16:50-18:10 ※上記日程から8日間選択

小学生クラスの3つの目標

1. 春休み中も規則正しい学習を心がける。

小学生にとって春休みはあっという間に過ぎてしまいます。学年の切り替え時期ですのでいろいろなイベントがあり、つつい勉強のことは後回しになってしまいます。また、学校からの宿題も少ないと思います。

そこで明和塾の講習を利用し、学習リズムを整えることをおすすめします。宿題は今の学年の漢字と計算ですので、ご家庭でも無理なく取り組むことができます。また、×切は「次回の授業日」ですので、学習計画も立てやすくなっております。

2. 講習前に「スタート級判定テスト」をして、苦手な分野から勉強！

明和塾の小学生クラスの講習では、国語と算数を勉強することができます。教科書準拠ではありませんが、スタート級判定テストによってお子様の苦手な分野を発見し、そこから復習をすることができます。学校の授業がどんどんすすんでしまい、分からないところが増えてきた、一つ前の学習に不安がある、そのようなご要望にお答えします。

テキストは小1レベルの1級から小6レベルの40級まで設定されており、判定テストの結果によって今の学習内容より少し前から学習します。忘れていた内容を思い出せば、どんどんテキストをすすめることができ、自信をつけることができます。

3. 漢字の書き方や計算の仕方の工夫を先生たちからしっかり学ぶ。

私たちの漢字の採点は厳しく、子どもたちから「細かすぎ！」と言われることがあります。しかし、一般的な模擬試験や漢字検定の採点基準を見ると、とめ・はね・はらいをしっかりとっていないとバツになることが多いのです。また、小学校までは許容範囲でも高校入試の際は減点対象になりかねませんので、今のうちから子どもたちが無意識に書いている漢字の改善するようにしています。

また、複雑な計算問題が「難しい」と感じる子どもが多いのですが、結局は「たし算」「かけ算」、わり算をする時の「ひき算」のミスで答えを間違っています。ですから、私たちはマル・バツをつけるだけでなく、「ここまでは当たっていて、この計算が間違っている」と計算過程のミスを説明するようにしています。ときには計算スペースが狭すぎて、自分の数字を読み間違えていることもあるので、必ず「なぜ間違ったのか」という点に注目させることを心がけています。